試験予約書兼注文書(モルタル)

試験方法は、JISA1108コンクリートの圧縮強度試験方法で行います。供試体の規定は、JISA1142によります。規定内の試験結果は、JNLA標章を付した試験証明書(原本1部)にて報告いたします。規定外の試験結果は、標章なしの試験証明書にて報告いたします。

依頼者

(請求先)会社名		氏名
住所〒	TEL	FAX
連絡担当者氏名	TEL	FAX

基本情報

予約年月日	試料搬入予定日	試験希望日

最大荷重900kN以下 JISA1108供試体	供試体の直径 φ mm	数量 本	端面研磨の要否、数量 □要 (本) □否	呼び強度(推定強度) ( ) N/mm^2

試験までの試料保管方法	試験後の試料	証明書の受領方法
□標準水中 □室内気中	□不要廃棄	□メール便
□現場水中 □他( )	□要引き取り □要着払い	□来社 □他( )

試料搬入方法		
	□当社扱い宅配業者(送料込みで請求) □宅配 □持ち込み □他	
	集荷希望日	担当者
	集荷場所名	TEL
	集荷住所〒	

証明書記載内容

記載が必要な項目に□にレ印を付してください

依頼者名	
依頼者住所	

□工事名	
□所在地	
□供試験体の採取年月日:	□使用材料、配合:
□構造物、箇所:	□材 齢:
□生コン工場名:	□養生方法及び養生温度:
□特記事項	

これより下はJISA1142有機不純物を含む細骨材のモルタルの圧縮強度による試験方法の場合にご記入下さい。

□骨材の種類、大きさ及び産地:	□フロー値:
□採取年月日:	□単位容積質量:
□モルタルの配合:	□空気量:

□各材齢における水酸化ナトリウム溶液で洗った試料を用いたモルタルの圧縮強度

□各材齢における水酸化ナトリウム溶液で洗わない試料を用いたモルタルの圧縮強度

□圧縮強度百分率

試験結果に追加できる項目です、報告が必要な項目は□にレ印を付してください			試験実施後の試料写真	
□3本の試験の平均値	□不確かさの表示	□供試体の見掛けの密度	□必要	□不要

備考

□速報(FAX) 宛先:	FAX:	圧縮強度単位 □N/mm^2 □kN/m^2

当社への連絡事項、要望

当社使用

当社使用通信欄 顧客との連絡、確認事項(連絡、確認日 実施者:)

試料確認結果: □規定内 □規定外 契約内容確認結果: □実施可 □実施不可(ファックス 電話)

注意事項

1試験(3本以内)毎に太線中を記入し、ファックスして下さい / 標準養生以外のJNLA試験は当社に確認してください / 研磨不要の試料は、試験日の10:00までに搬入して下さい / アンボンドキャッピングによる試験は行っていません / この予約内容は、試料確認後に注文書とさせていただきます/当社取扱い宅急便をご利用は予約書を早めにお送り下さい
適合性の表明を要望される場合は、お問い合わせ下さい

〒950-0134
新潟市江南区曙町2-8-19

㈱プロダクト技研 研究開発部
TEL 025-383-0121/FAX 025-383-0122

フリーダイヤル予約書専用FAX0120−971−280

当社はISO/IEC17025に基づいて顧客情報の適切な管理を実施しています

予約番号	